

東京都図書館協会報

No.97 平成29(2017)年8月

目次

平成28年度総会報告	1
平成29年度総会資料	3
平成27年度研究助成費交付事業 研究最終報告	5
講演会、見学会、研究助成等、東京都図書館協会実施事業の募集方法等	6
東京都図書館協会 (TLA) 会員申込のご案内	6
講演会講演録を東京都図書館協会 (TLA) ウェブサイトに掲載	6

平成28年度総会報告

平成28年度東京都図書館協会総会は、平成28年8月1日(月)に東京都立中央図書館において、出席者は36名、委任状提出者は459名(定足数224名)で開催された。公益社団法人日本図書館協会理事長森茜様からご祝辞をいただいた後、議長に阪田蓉子氏を選出して、議事が進められた。

1 平成28年度東京都図書館協会役員

第2回 平成28年3月7日(月)

2 平成27年度事業及び決算報告

・平成27年度研究助成審査について ほか

【事業報告】

(2) 事業

(1) 会の運営

ア 講演会の開催

ア 総会

日 時：平成27年9月28日(月)

日 時：平成27年9月28日(月)

午後3時～午後4時30分

午後2時～午後3時

会 場：都立中央図書館

会 場：都立中央図書館

テーマ：「伝わる」プランニング～図書館をもっと使ってもらうために～

出席者：出席者29名、委任状提出者422名

講 師：佐藤 尚之 氏 (コミュニケーション・ディレクター・株式会社ツナグ代表取締役)

イ 理事会

参加者：66名

第1回 平成27年8月21日(金)

- ・平成27・28年度東京都図書館協会役員
- ・平成26年度事業報告
- ・平成26年度決算報告
- ・平成26年度会計監査報告
- ・平成27年度事業計画(案)
- ・平成27年度予算(案)
- ・役員選出に関する規程の改正(案)

イ 会報の発行 第95号(平成27年8月)

第95号別冊※(平成27年8月)

※別冊は、講演会報告及び研究助成中間報告を掲載し、TLAウェブサイトへの掲載とした。

ウ 研究グループ助成 1件

5 万円助成：土屋英眞子ほか『多摩地区公立
図書館 地域資料業務実態調
査』

エ 図書館見学会の実施

日 時：平成 28 年 2 月 18 日（木）
見学先：中央大学附属中・高等学校図書館
参加者：21 名

オ 共催・後援

<共催>

○第 101 回全国図書館大会東京大会
平成 27 年 10 月 15 日（木）～16 日（金）

<後援>

○第 17 回図書館総合展
平成 27 年 11 月 10（火）～12 日（木）
○ビブリオバトル・シンポジウム 2015
平成 27 年 11 月 14 日（土）

【決算報告】

<収入>

交付金*	361,363 円
※JLA 地域図書館団体活動費	
会 費	9,500 円
雑収入	5,130 円
繰越金	367,384 円
計	743,377 円

<支出>

会議費	26,157 円
事業費	181,460 円
事務費	169,599 円
予備費	1,782 円
計	378,998 円

<翌年度繰越額>

収入済額	743,377 円
支出済額	378,998 円
差引翌年度繰越額	364,379 円

以上の平成 27 年度事業及び決算報告はすべて承認された。

3 平成 28 年度事業計画(案)及び予算(案)

【事業計画】

(1) 会の運営

ア 総 会：平成 28 年 8 月 1 日（月）

会 場：都立中央図書館

イ 理事会：年 2 回開催

(2) 事業

ア 講演会の開催 平成 28 年 8 月 1 日（月）

会 場：都立中央図書館

テーマ：図書館における国際力強化を考える

講 師：栗田 淳子氏(独立行政法人交際交
流基金情報センターライブラリー
主任司書)

イ 会報の発行

第 96 号（平成 28 年 8 月）

・平成 27 年度総会報告

・平成 28 年度総会資料

第 96 号別冊*（平成 28 年 10 月）

・平成 27 年度 TLA 講演会報告

・平成 26 年度研究助成費交付事業研究最
終報告

※別冊は、講演会報告及び研究助成中間報告を掲
載し、TLA ウェブサイトへの掲載とした。

ウ 研究グループ助成

エ 図書館見学会の実施

オ 図書館の発展に寄与する事業について後援依
頼があった場合には、後援名義を承認する。

【予算】

<収入の部>

(単位：円)

科目	28年度 予算額	27年度 予算額	増△減	説明
交付金	389,494	361,363	28,131	JLA 地域図書館 団体活動費
会費	7,000	7,500	△ 500	JLA 会員外の 会費
雑収入 繰越金	200	200	0	預金利子
計	364,379	367,384	△ 3,005	
計	761,073	736,447	24,626	

<支出の部>

(単位：円)

科目	28年度 予算額	27年度 予算額	増△減	説明
会議費	35,000	35,000	0	総会・理事 会資料等
事業費	265,000	295,000	△ 30,000	研究助成、 謝礼、会報 等
事務費 予備費	193,000	194,000	△ 1,000	総会通知、 郵送費等
計	268,073	212,447	55,626	
計	761,073	736,447	24,626	

以上の平成28年度事業計画及び予算は、原案どおり承認された。

平成29年度総会資料

1 平成29・30年度東京都図書館協会役員（案）

2 平成29年度事業計画（案）

(1) 会の運営

ア 総会

日 時：平成29年8月29日（火）

午後2時～午後3時

会 場：都立中央図書館

イ 理事会

第1回 平成29年8月2日（水）

- ・平成29・30年度東京都図書館協会役員
- ・平成28年度事業報告
- ・平成28年度決算報告
- ・平成28年度会計監査報告
- ・平成29年度事業計画（案）
- ・平成29年度予算（案）

第2回 平成30年3月頃

- ・平成30年度事業について ほか

(2) 事業

ア 講演会の開催

日 時：平成29年8月29日（火）

午後3時～午後4時30分

会 場：都立中央図書館

テーマ：「図書館とは何か～校閲者から見えること」

講 師：柳下 恭平氏（絳鷗来堂 代表取締役社長）

イ 会報の発行

第97号（平成29年8月）

※平成29年6月から、TLAウェブサイトにて「講演会 講演録」の項目を設け、講演会の講演内容を会員の参考に資するよう、分かりやすく発信することとしたため、別冊は発行しない予定。

ウ 研究グループ助成

随時的助成（1件10万円を上限とする）

継続的助成（1件5万円を上限とする）

エ 図書館見学会の実施

日 時：平成30年1月頃

見学先：東京都立多摩図書館（予定）

※12月1日付でTLAウェブサイトにて情報を公開、参加者募集を行う。告知はTLAウェブサイト、JLAメールマガジン等を利用する。

オ 図書館の発展に寄与する事業について後援依頼があった場合には、後援名義を承認する。

3 平成 29 年度予算（案）

平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

＜収入の部＞

（単位：円）

科 目	29 年度予算	28 年度予算	増 △減	説 明
交付金	400,875	389,494	11,381	JLA 地域図書館団体活動費
会 費	8,000	7,000	1,000	JLA 会員外の会費
雑収入	10	200	△ 190	預金利子
繰越金	496,806	364,379	132,427	
計	905,691	761,073	144,618	

＜支出の部＞

（単位：円）

科 目	29 年度予算	28 年度予算	増 △減	説 明
会議費	35,000	35,000	0	
(1) 総会費	22,000	22,000	0	総会開催通知、出欠はがき印刷
(2) 役員会費	3,000	3,000	0	
(3) 旅費	10,000	10,000	0	理事会開催に伴う交通費
事業費	265,000	265,000	0	
(1) 講演会費等	65,000	65,000	0	講師謝礼、講演会記録反訳等
(2) 会報発行費	100,000	100,000	0	会報印刷、送付用封筒
(3) 研究会費	0	0	0	講習会等
(4) 研究グループ助成費	100,000	100,000	0	随時的な研究@100,000 継続的研究@50,000
(5) 見学会費	0	0	0	
事務費	193,000	193,000	0	
(1) 需用費	10,000	10,000	0	事務用消耗品
(2) 通信運搬費	180,000	180,000	0	郵送費等
(3) 職員	0	0	0	アルバイト賃金
(4) 雑費	3,000	3,000	0	送金手数料等
予備費	412,691	268,073	144,618	次年度総会費、会報発行費等繰り越す必要あり
計	905,691	761,073	144,618	

平成 27 年度研究助成費交付事業 研究最終報告

研究テーマ：多摩地区公立図書館 地域資料業務実態調査

研究団体：三多摩地域資料研究会

平成 27 年度事業研究グループ助成として、既報（協会報No.96 別冊）のとおり、1 件の助成金を交付しました。

以下は、研究の最終報告です。

三多摩地域資料研究会（三資研）は昭和 50(1975)年に発足以来、三多摩の公立図書館で地域・行政資料を担当している職員で構成する研究会で、10 年ごとの節目に業務実態調査を行い、その報告書を作成・発行している。平成 27 年度はその 40 周年にあたり、平成 28 年 3 月に報告書を発行した。研究の最終報告を行うにあたり、今回の調査における次の 2 点に着目した。

1 書架スペースの不足の影響について

地域・行政資料に関する課題と感じていることを 16 の選択肢から 5 つまで選択する設問がある。最も多かったのは「書架スペースの不足」で、30 自治体中、20 自治体が課題と挙げていた。

地域資料の除籍・廃棄実績を聞いたところ、今回の調査では 29 自治体が行っていた。過去の調査を見ると、前々回（平成 7 年）は 22/32 自治体、前回（平成 17 年）は 25/30 自治体が除籍を行っており、廃棄せざるを得ない状況が進んでいる。除籍理由としては汚破損・長期未返却等によるものが最も多いが、「利用頻度の低い本」が 19 自治体あり、その他にも「自市以外の資料を除籍」として挙げている自治体が数市あった。

地域資料の保存年限に関する設問では、全自治体が自分の自治体の資料は永久保存としているが、他自治体分については永久保存としている自治体は少なく、自分の自治体の資料は確実に収集しなければならない。三資研では以前から資料の「里がえり」制度を設けている。これは他自治体の資料を除籍した場合、その自治体に送付する制度である。刊行後の再入手が難しい地域資料には有効な制度である。しかし課題もある。2011 年全国図書館大会（多摩大会）の資料保存分科会で齊藤誠一氏が地域資料保存のリスク分散について提案^{*}しているの、そちらをご覧頂きたい。

^{*}<http://www.tamadepo.org/shiryousaitou2011JLAyousi.pdf>

2 地域資料のデジタル化について

地域資料のデジタル化実施について、最も多かったのは 16 自治体が行っている新聞記事見出し索引、次に多かったのはレファレンス事例である。前回調査では 7 自治体であったが、今回調査では 13 自治体が実施している。

前回調査のレファレンス事例デジタル化の概要では、表計算やデータベースソフトを使用している場合が半数近くだったが、今回は図書館システムでの入力・管理がほとんどであった。10 年前と比べてレファレンス事例管理機能が図書館システムに搭載されるようになった表れであろう。これにより、レファレンス事例をインターネット公開する場合、事例のキーワード検索、提供資料の書誌や参考にした外部ホームページへのリンクが機能的となった。そしてこれを簡易なパスファインダーと見ることでもでき、インターネット公開している自治体のほとんどが事案件数 50 件以下となっているのは、登録後の内容の維持管理を考えてだけでなく、内容を地域関連に絞っているためであろう。

これまで三資研に関わられた慶應義塾大学の根本彰教授は、平成 29 年 2 月に行われた東京都多摩地域公立図書館大会で『地域の情報基盤としての図書館』を講演された。その中で、デジタルネットワーク化への対処として「地域資料のデジタル化（デジタルアーカイブ）」と「地域情報のデータベース構築（パスファインダー、レファレンス事例集等）」を挙げ、今回調査の多摩地域のデジタル化の進捗状況を報告された。

なお、立川市図書館ホームページの地域行政資料ページで、この 40 年にわたる調査報告を掲載している。公立図書館における地域・行政資料の業務実態研究にご活用頂ければ幸いです。

【堀口佳代子 記】

◆講演会、見学会、研究助成等、東京都図書館協会実施事業の募集方法等◆

今年度の講演会、見学会、研究助成等、東京都図書館協会実施事業の詳細及び募集方法等につきましては、TLA ウェブサイト及び日本図書館協会のウェブサイトやメールマガジンなどで随時お知らせいたします。

【日本図書館協会】

<http://www.jla.or.jp/>

【東京都図書館協会】

<http://www.library.metro.tokyo.jp/tabid/2265/Default.aspx>

■東京都図書館協会（TLA）会員申込のご案内■

東京都図書館協会（TLA）では会員の申込を受付けております。まだ会員でない図書館の方々に、TLA 会員登録について、次のようにお知らせください。

日本図書館協会加入の東京地区会員については、自動的に TLA 会員として登録されます。それ以外の方で入会を希望される方は申込及び会費の納入が必要です。（年会費 500 円＝普通会员）

入会をご希望の方は、事務局までご連絡ください。

■講演会講演録を東京都図書館協会（TLA）ウェブサイトに掲載■

平成 28 年 8 月に開催した、東京都図書館協会（TLA）講演会の講演録をウェブサイトに掲載しました。

年月日：平成 28 年 8 月 1 日

テーマ：図書館における国際力強化を考える

講師：独立行政法人国際交流基金情報センターライブラリー 主任司書 栗田 淳子 氏
あわせて、平成 18 年以降の講演会の講演録も掲載しましたので、ぜひご覧ください。

発行 東京都図書館協会（TLA）

〒106-8575 東京都港区南麻布 5-7-13

都立中央図書館内

TEL 03-3442-8451